

No.12-71

2012年9月27日
エーザイ株式会社

エーザイ株式会社 人事異動ならびに組織改編

<2012年10月1日付役員人事異動>

| 新 任 務 | 旧 任 務 | 氏 名 |
|--|---|------------------|
| 総括製造販売責任者(兼)グローバル緊急対応担当(兼)PR・GR担当(代表執行役専務) | 信頼性保証・パブリックアフェアーズ担当(兼)信頼性保証本部長(代表執行役専務) | 土屋 裕 |
| チーフメディカルオフィサー(兼)コーポレートメディカルアフェアーズ本部長(兼)グローバルセーフティボード委員長(執行役) | 信頼性保証本部 副本部長、安全管理担当、グローバルセーフティボード委員長(執行役) | エドワード・スチュワート・ギリー |

<2012年10月1日付人事異動>

(1) ▲は部長・部長職以上の異動、*付きはライン部長職以上、(2) △は課長職の異動

■上席執行役員

| 新 任 務 | 旧 任 務 | 氏 名 |
|--------------------------|--------------|-------|
| コーポレートメディカルアフェアーズ本部 担当部長 | 信頼性保証本部 担当部長 | 津野 昌紀 |
| エーザイ・ジャパン 保険薬局 特命係 統轄部長 | 薬粧事業部長 | 長谷川 潔 |

■執行役員

| 新 任 務 | 旧 任 務 | 氏 名 |
|---|----------------------------------|-------|
| エーザイデマンドチェーンシステムズ DCHQ 組織・人財管理統括部長(兼)日本・アジアタレントマネジメント部長(兼)川島工園長(兼)川島工場長 | エーザイデマンドチェーンシステムズ副プレジデント(兼)美里工場長 | 深井 孝敬 |
| エーザイデマンドチェーンシステムズ バイオロジクスデマンドチェーンユニットプレジデント(兼)プロジェクト推進室長(兼)鹿島事業所長 | 鹿島事業所長(兼)鹿島工場長 | 水野 正則 |
| エーザイデマンドチェーンシステムズ ステープルブランドデマンドチェーンユニットプレジデント(兼)美里工場長 | 川島工園長(兼)川島工場長 | 藤生 康彦 |
| エーザイデマンドチェーンシステムズ クオリティ機能ユニットプレジデント | 信頼性保証本部 コーポレートQA部長 | 伊藤 和也 |

■理事

| 新 任 務 | 旧 任 務 | 氏 名 |
|---|---------------------------------------|--------|
| グローバル計画推進部長 | グローバルバリュークリエーションコミッティ事務局 チーフセクレタリー | 鈴木 聡 |
| (出向)エーザイ・ヨーロッパ・リミテッド | グローバル計画推進部長 | 鈴木 雅人 |
| エーザイデマンドチェーンシステムズ DCHQ 戦略企画部長 | エーザイデマンドチェーンシステムズ 企画戦略部長 | 大石 哲也 |
| エーザイデマンドチェーンシステムズ ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニットプレジデント | 川島工場 製剤部長 | 加藤 義輝 |
| エーザイデマンドチェーンシステムズ ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 鹿島NCE原薬技術・製造部長 | 鹿島事業所 原薬製造部長 | 浦和 世志雄 |
| エーザイデマンドチェーンシステムズ ステープルブランドデマンドチェーンユニット プロダクトチャンピオン(Solid)統轄部長(兼)SB技術支援室長 | 美里工場 製剤部長 | 安原 輝義 |
| エーザイデマンドチェーンシステムズ クオリティ機能ユニット 日本リージョナルクオリティ統括部長(兼)日本EMOマネジメント室長 | 信頼性保証本部 品質保証部長 | 脇坂 盛雄 |

【次ページに続く】

エーザイ株式会社 PR部

〒112-8088 東京都文京区小石川4-6-10 TEL 03-3817-5120(ダイヤルイン) FAX 03-3811-3077

エーザイは「患者さまと生活者の皆様の喜怒哀楽を考え、そのベネフィット向上を第一義とし、世界のヘルスケアの多様なニーズを充足すること」を基本とするヒューマン・ヘルスケア企業を目指して、その実現に邁進しています。



human health care

■コーポレートメディカルアフェアーズ本部

| | 新 任 務 | 旧 任 務 | 氏 名 |
|---|-------------------------------------|--------------|-------|
| △ | コーポレートメディカルアフェアーズ本部 メディカルアフェアーズ推進室長 | 信頼性保証本部 担当部長 | 足立 秀之 |

■イーザイ・ジャパン

| | 新 任 務 | 旧 任 務 | 氏 名 |
|----|------------------------------|------------------------|--------|
| *▲ | 人財開発部長 | 人財開発部 担当課長 | 楳坂 宏 |
| *▲ | アリセプト副特命係統轄部長 | (出向)衛材中国 副総経理 医薬事業本部長 | 加藤 慶悟 |
| *▲ | 医薬マーケティング部 運動器領域室長 | 医薬マーケティング部 運動器領域室 担当課長 | 今給黎 明彦 |
| △ | 学術情報部 プロモーションマネジメントグループ統轄課長 | 医薬マーケティング部 学術情報部 担当課長 | 岸田 昭彦 |
| △ | 学術情報部 メディカルインフォメーショングループ統轄課長 | 医薬マーケティング部 学術情報部 担当課長 | 天野 博司 |
| *▲ | 兵庫エリア 兵庫医薬四部長 | 人財開発部長 | 梅田 博史 |
| *▲ | 九州エリア 長崎医薬二部長 | 兵庫エリア 兵庫医薬四部長 | 廣瀬 貴宏 |
| *▲ | 薬粧事業部長 | 薬粧事業部 販路政策部長 | 新井 維大 |
| *▲ | 薬粧事業部 販路政策部長 | 薬粧事業部 広域部長 | 今西 健一 |
| *▲ | 薬粧事業部 広域部長 | 薬粧事業部 広域部 担当課長 | 岩崎 広展 |

■イーザイプロダクトクリエーションシステムズ

| | 新 任 務 | 旧 任 務 | 氏 名 |
|---|--|---|-------|
| △ | サイエンティフィック&オペレーショナル・クリニカルサポート機能ユニット クリニカルQA部 日本アジア臨床QA室長 | 信頼性保証本部 臨床QA室長 | 岩原 博樹 |
| △ | ファーマシューティカル・サイエンス&テクノロジー機能ユニット 製剤研究部 製剤第一グループ統轄課長 | ファーマシューティカル・サイエンス&テクノロジー機能ユニット グローバルプランニング・コーディネーション 日本推進部 担当課長 | 岩田 健司 |

■イーザイデマンドチェーンシステムズ

| | 新 任 務 | 旧 任 務 | 氏 名 |
|----|---|--------------------------|-------|
| △ | DCHQ 戦略企画部 戦略推進室長 | テクノロジー戦略 日本グループ 包装企画統轄課長 | 小島 史靖 |
| △ | DCHQ 戦略企画部 予算・原価管理室長 | グローバル計画推進部 担当課長 | 新留 貴光 |
| △ | DCHQ 戦略企画部 輸出管理室長 | ロジスティクス戦略 日本グループ統轄課長 | 谷口 茂 |
| *▲ | DCHQ 組織・人財管理統括部 日本・アジアタレントマネジメント部 美里サイトサービス部長(兼)総務室長 | 美里工場 総務部長 | 今井 文昭 |
| △ | DCHQ 組織・人財管理統括部 日本・アジアタレントマネジメント部 美里サイトサービス部 総務室 総務グループ統轄課長 | 美里工場 総務部 総務グループ統轄課長 | 占部 賢 |

【次ページに続く】

■エーザイデマンドチェーンシステムズ【続き】

| | 新 任 務 | 旧 任 務 | 氏 名 |
|----|--|-----------------------------|--------|
| △ | DCHQ 組織・人財管理統括部 日本・アジアタレント マネジメント部 美里サイトサービス部 総務室 本庄 総務グループ統轄課長 | 美里工場 総務部 本庄総務グループ統轄課長 | 小林 克彦 |
| △ | DCHQ 組織・人財管理統括部 日本・アジアタレント マネジメント部 美里サイトサービス部 総務室 業務 システムグループ統轄課長 | 美里工場 総務部 業務システムグループ統轄課長 | 鈴木 良尚 |
| △ | DCHQ 組織・人財管理統括部 日本・アジアタレント マネジメント部 美里サイトサービス部 設備環境安全 室長 | 美里工場 設備環境安全室長 | 深町 正一 |
| *▲ | DCHQ 組織・人財管理統括部 日本・アジアタレント マネジメント部 川島サイトサービス部長(兼) 総務室長 | 川島工場 総務部長 | 柴崎 俊雄 |
| △ | DCHQ 組織・人財管理統括部 日本・アジアタレント マネジメント部 川島サイトサービス部 総務室 総務グ ループ統轄課長 | 川島工場 総務部 総務グループ統轄課長 | 松波 利夫 |
| △ | DCHQ 組織・人財管理統括部 日本・アジアタレント マネジメント部 川島サイトサービス部 総務室 業務 システムグループ統轄課長 | 川島工場 総務部 業務システムグループ統轄課長 | 加藤 隆尚 |
| △ | DCHQ 組織・人財管理統括部 日本・アジアタレント マネジメント部 川島サイトサービス部 設備環境安全 室長 | 川島工場 設備環境安全室長 | 清水 進策 |
| *▲ | DCHQ 組織・人財管理統括部 日本・アジアタレント マネジメント部 鹿島サイトサービス部長(兼) 総務室長 | 鹿島事業所 総務室長 | 杉原 只吉 |
| △ | DCHQ 組織・人財管理統括部 日本・アジアタレント マネジメント部 鹿島サイトサービス部 設備環境安全 室長 | 鹿島事業所 設備環境安全室長 | 清水 太 |
| *▲ | DCHQ リスクマネジメント部長 | 企画戦略部 担当課長 | 加藤 達也 |
| △ | バイオリジクスデマンドチェーンユニット 生物技術室 長 | 鹿島事業所 生物技術室長 | 杉原 啓一 |
| △ | オンコロジーデマンドチェーンユニット プロダクトチャ ンピオン(Farletuzumab)統轄課長(兼)ユニット戦略企 画担当 統轄課長 | (出向)エーザイ・インク | 海老原 進 |
| △ | オンコロジーデマンドチェーンユニット 鹿島ONC原薬 製造室長(兼)第1グループ統轄課長 | 鹿島事業所 原薬製造部 第三グループ統轄課長 | 古澤 義和 |
| △ | オンコロジーデマンドチェーンユニット 鹿島ONC原薬 製造室 第2グループ統轄課長 | 鹿島事業所 原薬製造部 技術グループ統轄課長 | 岩田 倫佳 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット プロダクトチャンピオン(Avatrombopag, Lunesta)統轄 課長(兼)グローバルデマンドチェーンテクノロジー部 日本技術室 担当課長 | テクノロジー戦略 担当課長 | 藤村 東 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット プロダクトチャンピオン(Careram)統轄課長(兼)川島 NCE経口剤製造部 製剤室 第2グループ統轄課長 | 川島工場 製剤部 固体剤室 第四グループ統轄課長 | 小木曾 守 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット ユニット戦略企画担当 統轄課長 | (出向)エーザイ・マニュファクチュアリング・リミテッド | 岡田 英二 |
| *▲ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 川島NCE経口剤製造部長 | 川島工場 製剤部 固体剤室長 | 轟 邦夫 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 川島NCE経口剤製造部 製剤室長 | 川島工場 製剤部 固体剤室 第一グループ統轄課長 | 河合 信幸 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 川島NCE経口剤製造部 製剤室 第1グループ統轄 課長 | 川島工場 製剤部 固体剤室 第三グループ統轄課長 | 小比賀 広隆 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 川島NCE経口剤製造部 製剤室 第3グループ統轄 課長 | テクノロジー戦略 担当課長 | 小山 良幸 |

【次ページに続く】

■エーザイデマンドチェーンシステムズ【続き】

| | 新 任 務 | 旧 任 務 | 氏 名 |
|----|--|---|-------|
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 川島NCE経口剤製造部 包装室長(兼)管理グループ統轄課長 | 川島工場 製剤部 包装室長 | 大山 秀樹 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 川島NCE経口剤製造部 包装室 第1グループ統轄課長 | 川島工場 製剤部 包装室 第一グループ統轄課長 | 戸丸 宏 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 川島NCE経口剤製造部 包装室 第2グループ統轄課長 | 川島工場 製剤部 包装室 第二グループ統轄課長 | 平井 慎次 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 川島NCE経口剤製造部 包装室 第3グループ統轄課長 | 川島工場 製剤部 包装室 第三グループ統轄課長 | 須崎 恒孝 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 川島NCE経口剤製造部 包装室 第4グループ統轄課長 | 川島工場 製剤部 包装室 第四グループ統轄課長 | 吉川 篤司 |
| *▲ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 川島品質管理部長(兼)第4グループ統轄課長 | 川島工場 品質管理部長(兼)第四グループ統轄課長 | 森 和哉 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 川島品質管理部 第1グループ統轄課長 | 川島工場 品質管理部 第一グループ統轄課長 | 林 智久 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 川島品質管理部 第2グループ統轄課長 | 川島工場 品質管理部 第二グループ統轄課長 | 堀 孝行 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 川島品質管理部 第3グループ統轄課長 | 川島工場 品質管理部 第三グループ統轄課長 | 江口 浩司 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 鹿島NCE原薬技術・製造部 製造グループ統轄課長 | 鹿島事業所 原薬製造部 担当課長 | 蟬丸 剛 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 鹿島NCE原薬技術・製造部 技術グループ統轄課長 | 鹿島事業所 原薬製造部 担当課長 | 清水 寿一 |
| *▲ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 鹿島品質管理部長 | 鹿島事業所 品質管理部長 | 畔 和夫 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 鹿島品質管理部 第1グループ統轄課長 | 鹿島事業所 品質管理部 第一グループ統轄課長 | 羽下 豊和 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 鹿島品質管理部 第2グループ統轄課長 | 鹿島事業所 品質管理部 第二グループ統轄課長 | 小林 志行 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット 鹿島品質管理部 第3グループ統轄課長 | 鹿島事業所 品質管理部 第三グループ統轄課長 | 西浦 克智 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット グローバルデマンドチェーンテクノロジー部 日本技術室長(兼)川島製剤グループ統轄課長 | エーザイプロダクトクリエーションシステムズ ファーマシューティカル・サイエンス&テクノロジー機能ユニット 製剤研究部 製剤第一グループ統轄課長 | 青木 茂 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット グローバルデマンドチェーンテクノロジー部 日本技術室 川島分析グループ統轄課長 | テクノロジー戦略 日本グループ 川島分析統轄課長 | 森田 浩三 |
| △ | ニューケミカルエンティティデマンドチェーンユニット グローバルデマンドチェーンテクノロジー部 日本技術室 美里製剤グループ統轄課長 | テクノロジー戦略 日本グループ 美里製剤統轄課長 | 西野 邦宏 |
| *▲ | グローバルブランドデマンドチェーンユニット プロダクトチャンピオン(Zonegran, Lusedra, Prialt, Clevudine) 統轄部長(兼)ユニット戦略企画担当 統轄部長 | (出向)エーザイ・ファーマテクノロジー・アンド・マニュファクチャリング・プライベート・リミテッド | 田村 和彦 |
| *▲ | グローバルブランドデマンドチェーンユニット 美里GB 経口剤製造部長 | 美里工場 製剤部 固体剤室長 | 遠藤 幸範 |
| △ | グローバルブランドデマンドチェーンユニット 美里GB 経口剤製造部 製造1室長(兼)製剤グループ統轄課長 | 美里工場 製剤部 固体剤室 第一グループ統轄課長 | 石田 幸浩 |
| △ | グローバルブランドデマンドチェーンユニット 美里GB 経口剤製造部 製造1室 包装グループ統轄課長 | 美里工場 製剤部 包装室 担当課長 | 伏屋 貴弘 |

【次ページに続く】

■エーザイデマンドチェーンシステムズ【続き】

| | 新 任 務 | 旧 任 務 | 氏 名 |
|----|--|----------------------------------|--------|
| △ | グローバルブランドデマンドチェーンユニット 美里GB 経口剤製造部 製造2室長(兼) 製剤グループ統轄課長 | 美里工場 製剤部 固体剤室 第二グループ統轄課長 | 金田 敏明 |
| △ | グローバルブランドデマンドチェーンユニット 美里GB 経口剤製造部 製造2室 包装グループ統轄課長(兼) バルク包装グループ統轄課長 | 美里工場 製剤部 包装室 担当課長 | 塩谷 直紀 |
| △ | グローバルブランドデマンドチェーンユニット 美里GB 経口剤製造部 製造3室長(兼) 製剤グループ統轄課長 | 美里工場 製剤部 固体剤室 第三グループ統轄課長 | 大沢 光之 |
| △ | グローバルブランドデマンドチェーンユニット 美里GB 経口剤製造部 製造3室 包装グループ統轄課長 | 美里工場 製剤部 固体剤室 担当課長 | 望月 久継 |
| △ | グローバルブランドデマンドチェーンユニット 美里GB 経口剤製造部 管理室長 | 美里工場 製剤部 包装室 第一グループ統轄課長 | 深見 貴豊 |
| *▲ | グローバルブランドデマンドチェーンユニット 美里品 質管理部長 | 美里工場 品質管理部長 | 星子 知範 |
| △ | グローバルブランドデマンドチェーンユニット 美里品 質管理部 第1グループ統轄課長 | 美里工場 品質管理部 第一グループ統轄課長 | 植木 規 |
| △ | グローバルブランドデマンドチェーンユニット 美里品 質管理部 第2グループ統轄課長 | 美里工場 品質管理部 第二グループ統轄課長 | 石田 剛彦 |
| △ | グローバルブランドデマンドチェーンユニット 美里品 質管理部 第3グループ統轄課長 | 美里工場 品質管理部 第三グループ統轄課長 | 西澤 明彦 |
| △ | グローバルブランドデマンドチェーンユニット 美里品 質管理部 第4グループ統轄課長 | 美里工場 品質管理部 第四グループ統轄課長 | 澤井 信良 |
| △ | グローバルブランドデマンドチェーンユニット 美里品 質管理部 第5グループ統轄課長 | 美里工場 品質管理部 第五グループ統轄課長 | 蒲川 拓治 |
| △ | グローバルブランドデマンドチェーンユニット 美里品 質管理部 技術グループ統轄課長 | テクノロジー戦略 日本グループ 美里分析統轄課長 | 佐々木 公一 |
| △ | グローバルブランドデマンドチェーンユニット 鹿島GB 原薬製造室長 | 鹿島事業所 原薬製造部 第二グループ統轄課長 | 植村 誠 |
| *▲ | グローバルブランドデマンドチェーンユニット グローバル 購買部長 | 購買戦略 日本グループ統轄課長 | 石橋 恵治 |
| △ | ステーブルブランドデマンドチェーンユニット プロダク トチャンピオン(Liquid) 統轄課長(兼) 美里SB注射剤 製造室長 | 美里工場 製剤部 注射剤室長(兼) 第一グループ統 轄課長 | 吉満 優信 |
| △ | ステーブルブランドデマンドチェーンユニット プロダク トチャンピオン(API) 統轄課長(兼) 鹿島SB原薬製造 室長 | 鹿島事業所 原薬製造部 第一グループ統轄課長 | 小澤 大輔 |
| △ | ステーブルブランドデマンドチェーンユニット ユニット 戦略企画担当 統轄課長 | 企画戦略部 担当課長 | 澤田 康治 |
| △ | ステーブルブランドデマンドチェーンユニット デマンド & サプライ計画室長 | DCサポートセンター 担当課長 | 伊藤 博史 |
| △ | ステーブルブランドデマンドチェーンユニット 包装企 画室長 | テクノロジー戦略 日本グループ統轄部長 | 山口 元 |
| △ | ステーブルブランドデマンドチェーンユニット 美里SB 注射剤製造室 製剤グループ統轄課長 | 美里工場 製剤部 注射剤室 担当課長 | 漆原 卓也 |
| △ | ステーブルブランドデマンドチェーンユニット 美里SB 注射剤製造室 包装グループ統轄課長 | 美里工場 製剤部 注射剤室 第二グループ統轄課長 | 太田 宏幸 |
| △ | ステーブルブランドデマンドチェーンユニット 川島SB 原薬製造室長 | 川島工場 合成室長 | 小野 保美 |
| △ | パートナーシップマネジメント機能ユニット ユニット戦 略企画担当 統轄課長 | 企画戦略部 担当課長 | 吉村 康彦 |
| △ | パートナーシップマネジメント機能ユニット アジア・パ シフィック室長 | DCサポートセンター 担当課長 | 木下 和命 |

【次ページに続く】

■エーザイデマンドチェーンシステムズ【続き】

| | 新 任 務 | 旧 任 務 | 氏 名 |
|----|--|------------------------|--------|
| △ | クオリティ機能ユニット ユニット戦略企画担当 統轄課長(兼)アジアリージョナルクオリティ部長 | 信頼性保証本部 コーポレートQA部 担当課長 | 藤原 英喜 |
| △ | クオリティ機能ユニット 日本リージョナルクオリティ統括部 日本クオリティシステム室長 | 信頼性保証本部 品質保証部 担当課長 | 山下 恭示 |
| *▲ | クオリティ機能ユニット 日本リージョナルクオリティ統括部 美里品質保証部長 | 美里工場 品質保証部長 | 赤井 賢一 |
| *▲ | クオリティ機能ユニット 日本リージョナルクオリティ統括部 川島品質保証部長 | 川島工場 品質保証部長 | 佐々木 龍介 |
| *▲ | クオリティ機能ユニット 日本リージョナルクオリティ統括部 鹿島品質保証部長 | 鹿島事業所 品質保証部長 | 守屋 喜代志 |
| △ | クオリティ機能ユニット グローバルクオリティシステム室長 | 信頼性保証本部 品質保証部 担当課長 | 内藤 俊彦 |

参考: 2012年10月1日付主要海外子会社人事異動(エーザイデマンドチェーンシステムズ ユニットプレジデント)

| | 新 任 務 | 旧 任 務 | 氏 名 |
|--|-----------------------------|---|-----------|
| | オンコロジーデマンドチェーンユニットプレジデント | エーザイ・インク バイスプレジデント&ジェネラルマネージャー サプライオペレーションズ | ルイス アーブ |
| | グローバルブランドデマンドチェーンユニットプレジデント | エーザイ・ファーマテクノロジー・アンド・マニュファクチャリング・プライベート・リミテッド マネージングディレクター | サンジット ランバ |
| | パートナーシップマネジメント機能ユニットプレジデント | エーザイ・インク シニアディレクター エクスターナル・マニュファクチャリング・オペレーションズ | ショーン ギャラガ |

<2012年10月1日付 主な組織改編>

■グローバル品質・安全性ガバナンス体制

1. グローバル品質保証責任体制について

信頼性保証本部からコーポレートQA部と品質保証部をエーザイデマンドチェーンシステムズ(EDCS)に、GCP監査機能を担う臨床QA室をエーザイプロダクトクリエーションシステムズ(EPCS)にそれぞれ組織異動し、各部門において品質保証の実施と点検機能の独立性を維持しつつ実行性と透明性を確保した組織体制を構築する。これに伴い、信頼性保証本部は発展的に解組する。

2. グローバル緊急対応担当の設置

新設するEDCS クオリティCFU(後述)を管掌、チーフメディカルオフィサーを管轄するとともに、総括製造販売責任者として安全管理責任者ならびに品質保証責任者を管轄するグローバル緊急対応担当を設置する。さらに、グローバル緊急対応担当は、緊急対応委員会委員長として国内外における品質および安全性に関する重大な事案について意思決定する。

3. チーフメディカルオフィサーの設置およびコーポレートメディカルアフェアーズ本部の新設

がん領域製品の拡大や新製品の上市に加え欧州のレギュレーションの変更など、社内外の環境変化に迅速且つ的確に対応するために、グローバル緊急対応担当の直下にチーフメディカルオフィサーを設置するとともに、チーフメディカルオフィサー直下にコーポレートメディカルアフェアーズ本部を新設する。

■エーザイデマンドチェーンシステムズ(EDCS)

大グローバル化時代における急速な環境変化と顧客ニーズの多様化に対応し、高品質な製品をアフォーダブルプライスで各国に安定供給することによる患者様価値増大を企図し、従来の地域別の製造サイトをベースにした生産活動から、グローバルな製品群別のユニット体制に転換する。

新体制は、当社の製品ポートフォリオとテクノロジー戦略に鑑み、5つの製品領域ユニット(デマンドチェーンユニット:DCU)と2つの機能ユニット(コアファンクションユニット:CFU)で構成する。各製品領域を軸に、患者様ニーズの把握に始まり、原料調達から製造、品質管理、安定供給まで透明性の高い組織運営を行い、患者様満足を目指す。

さらに、これらのユニットの自律性を保ちつつ、EDCSの全体最適を保持すべく、デマンドチェーン本部を再編・強化し、戦略企画部、組織・人材管理統括部、リスクマネジメント部から成るデマンド・チェーン・ヘッド・クォーター(DCHQ)を設置する。

1. デマンドチェーンユニット(DCU)の新設

DCUには、バイオロジクスDCU、オンコロジーDCU、ニューケミカルエンティティDCU、グローバルブランドDCU、およびステーブルブランドDCUの5つのユニットを配置し、それぞれが各担当製品群に対して真の患者様ニーズをつかみ、顧客歓喜を実現する製品をお届けするエンド・トゥ・エンドの責任を有する。各製品にはプロダクトチャンピオンを任命し、各プロダクトチャンピオンが担当製品に関する原料調達から、製造、包装、出荷に至るあらゆる生産活動に対するアカウンタビリティを有し、戦略の立案、決定および承認を行う。

1) バイオロジクス(BIO) DCU

抗体医薬を中心としたバイオ製品の自社製造技術および製造機能の確立にむけて、開発段階でのスケールアップならびに初期商業生産に対応可能な施設の構築をはかる。

2) オンコロジー(ONC) DCU

ハラヴェン、レンバチニブなどの抗がん剤全般の製造を担当する。米国のノースカロライナ工場を抗がん剤の製剤製造のハブと位置づけ、注射剤および固体剤の自社抗がん剤製造機能を増強する。

3) ニューケミカルエンティティ(NCE) DCU

新製品(抗がん剤、バイオロジクスを除く)の製造技術およびロジスティクス確立、初期商業生産を担う。商業生産の製造技術確立後は、グローバルブランドDCUもしくはステーブルブランドDCUへ技術委譲する。

4) グローバルブランド(GB) DCU

アリセプト、パリエット、ゾネグランなどのグローバル品目についての製造責任を有する。また、アフォーダブルプライスの実現に向けた購買戦略機能を担う。

5) ステーブルブランド(SB) DCU

ステーブルブランドDCUは、主に日本およびアジアで販売する長期収載品や薬粧品を担当する。担当製品群の更なるデマンドイノベーションを通じて、顧客歓喜を達成する。

2. コアファンクションユニット(CFU)の新設

CFUには、グローバルな品質保証の責任を担うクオリティCFU、および仕入品の購入や製造委託先の管理、新規導入案件の評価等を担うパートナーシップマネジメントCFUを配置し、それぞれの経験・専門性をもって各DCUの活動を支援する。

■ エーザイ・ジャパン

1. 保険薬局特命係の新設

医療における保険薬局の重要性が増す中で、保険薬局を通じた患者様への情報提供を強化すべく、エーザイ・ジャパンプレジデント直下に保険薬局特命係を新設し、医薬販路政策部保険薬局販路室は保険薬局特命係の直下に組織異動する。

以上